

「茂原市都市計画マスタープラン(案)」について

皆さんから寄せられたご意見に対する市の考え方

- ◆ 意見等の募集期間：平成24年2月22日～平成24年3月21日
- ◆ 意見等の受付人数および件数：8人（男性8人、女性0人） 13件
 （提出方法の内訳：持参6人、郵送0人、ファクシミリ1人、電子メール1人）

1. 寄せられた意見等を内容により整理し、意見等の概要として掲載しています。

※対応区分

- A：計画に反映する
- B：計画を実施する上で参考とする
 （取り組み内容の充実を図る）
- C：計画に反映しない
- D：その他（要望・意見・感想等）

番号	ご提出いただいた意見等の概要	対応区分	市の考え方
1	自転車の通行については、原則車道走行になっている。圏央道の開通により茂原街道の交通量が増加することが考えられ、通学路となっている区間等では早急な対策が必要と考えられるが、整備が進んでいない状況である。今後の計画はどのようになっているか。また、整備等の情報開示をお願いしたい。	B	主要地方道千葉茂原線は本計画（案）では広域・地域幹線道路の位置付けとなっており、「行き交う」の整備方針にも記載されております。その中でも、自動車交通量と自転車交通量の多い路線・区間にあつては、自転車道、歩行者道の分離を推進するとしております。今後も引き続き歩行者や自転車の安全確保に向け、関係機関と共に取り組んでまいりますとともに、情報開示に努めてまいります。
2	緑ヶ丘地区の住環境の整備について、圏央道と茂原街道の間にスマートインターチェンジの整備構想があるが、2km圏内に入る緑ヶ丘地区を重点的に再開発・再整備すべき地区であると考えられるがどうか。 また、茂原市の産業拠点誘致によるベッドタウンとして、利便性を活かした都市型居住環境の整備を促進し、魅力ある街並み景観の整備をお願いしたい。	B	緑ヶ丘地区は、都市計画法による地区計画を決定しており、統一されたまちなみにより良好な住環境が形成されていると認識しております。また、平成24年3月31日現在の住宅充足率は約80%であり、100%になっていない状況であるため再整備等は難しいと考えられますが、状況を見極めながら関係機関等と連携し、検討してまいります。

番号	ご提出いただいた意見等の概要	対応区分	市の考え方
3	西陵中学校統合案については、今回の都市計画と逆行するものと思うがいかがか。	D	本計画（案）では、小中学校等の統合に関する詳細な記述はなく、市全体のまちづくりの方針等を掲げております。市内の各小中学校通学区域に関する事項につきましては、教育委員会において、様々な要因を考慮しながら別途検討してまいります。
4	都市計画マスタープランを策定する中で、現在までの変遷がどうであったか確認する必要があるのではないか。	D	現在までの変遷については、市民会議や庁内会議でも十分検討を行った上で、本計画（案）の策定を行っているところであります。
5	市内の用途地域については、現状に即しており妥当と考えるが、JR 新茂原駅を中心とする開発は本納駅の位置付けも考慮して見直しが妥当と考えるがいかがか。	C	JR 新茂原駅においては、本市の発展にとりましても重要な場所の1つであると認識しておりますので、現状として、本計画（案）に記載のある部分につきましては、見直しは考えておりません。JR 茂原駅及び本納駅の周辺と連携するような整備の検討に努めてまいります。
6	中心市街地において、高齢者介護・医療・育児・情報交換・産地の物流等が活用できるような、多様な目的を持つ場所となるようお願いしたい。	D	第3章将来都市ビジョンの都市づくりの目標の中で、中心市街地の活性化を図ることで、調和のとれた多様な顔を持つ、魅力と利便性にあふれた、安全かつ安心して生活を営むことができる都市の姿を育んでいきますとしておりますので、中心市街地活性化が図れるよう努めてまいります。
7	東郷地区にある長期未着手の都市計画道路について見直しや計画変更を行う場合は、理由を何らかの形で提示していただきたい。	D	都市計画道路の見直しでは、必要性などの調査、検討を十分行っております。 変更等の見直しを行う際には、理由も含めて市民の方への周知も図ってまいります。
8	大震災により津波災害を受ける可能性がある地域があることから、防災まちづくりに関して「津波対策」の記述をお願いしたい。	A	「津波対策」については、東日本大震災の影響もあることから、第4章部門別まちづくり方針の「守る」の整備方針及び第5章地区別まちづくり方針に「津波対策」に関する記述を追記いたします。
9	地区別まちづくり方針の中で東郷地区は、工業系土地利用に関する記述はあるが、商業についても活気があるので、記述願いたい。	D	第5章地区別まちづくり方針の東郷地区まちづくり方針図の中で近隣商業サービス施設を備えた地区コミュニティ核の形成の記述をしております。

番号	ご提出いただいた意見等の概要	対応区分	市の考え方
10	本納地区における本納駅東地区の地区計画の構想との整合性が図れるようお願いしたい。	D	第5章地区別まちづくり方針の新治・本納・豊岡地区における「育む」の中で、本納駅周辺の一団の計画開発により、安全で快適な生活環境を育む市街地の基盤施設の系統的な整備を推進するとしており、整合を図っております。
11	茂原駅前通り地区土地区画整理事業は、今後も進めていくのか。また、継続又は廃止する場合について都市計画マスタープラン（案）に反映されているか。	B	本市の施策として重点事業の一つと位置付けられているため、今後も事業を進めていく計画となっており、本計画（案）には反映されております。 なお、計画施行期間である平成28年度完成は難しい状況であり、本市の厳しい財政状況等による事業の長期化が懸念されることから、全体計画の見直しを行い新たな方向性と進め方を検討してまいります。
12	今後のまちづくりを考える中で、圏央道インターチェンジ周辺に位置する「茂原にはる工業団地」の推進についての検討をお願いしたい。	A	第5章地区別まちづくり方針や第6章インターチェンジ周辺のまちづくり方針の中で「茂原にはる工業団地」の整備推進の記述を追記いたします。
13	都市計画マスタープラン（案）には、こういった市にするという構想の中で都市型居住（コンパクトシティ等）という概念的な表現がありわかりやすいが、概要版（案）には記載がないので、検討願いたい。	A	本計画（案）では、第3章将来都市ビジョンの中で、茂原市のまちのすがたとして、中心市街地へ積極的に人口を誘導する中高層集合住宅建設促進等を掲げております。概要版（案）に医療、福祉の部分を含めた「都市型居住を推進」について追記いたします。

2. 寄せられた意見に基づき、次のとおり素案の修正を行いました。

意見の 番号	該当 ページ	変更前	変更後	変更理由
8	50	・①災害時の避難・救援に資する施設・設備の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・①災害時の避難・救援に資する施設・整備の設備 ●津波浸水への避難対策として定める避難路・避難場所については、避難時に有効に機能するよう、その強化を進めます。 	防災まちづくりの観点から、市民意見を反映し、津波浸水に関する記述の追記を行う。
	53	(2)まちづくりの課題 ○「守る」	(2)まちづくりの課題 ○「守る」 ・津波浸水への対策に示された避難路・避難場所の機能性の向上を図る必要があります。	
	54	(3)新治・本納・豊岡地区のまちづくり方針 ⑥「守る」の整備方針	(3)新治・本納・豊岡地区のまちづくり方針 ⑥「守る」の整備方針 ・津波による浸水被害に備え、避難路・避難場所の機能強化を図ります。	
	56	(2)まちづくりの課題 ○「守る」	(2)まちづくりの課題 ○「守る」 ・津波浸水への対策に示された避難路・避難場所の機能性の向上を図る必要があります。	
	57	(3)東郷地区のまちづくり方針 ⑥「守る」の整備方針	(3)東郷地区のまちづくり方針 ⑥「守る」の整備方針 ・津波による浸水被害に備え、避難路・避難場所の機能強化を図ります。	

意見の 番号	該当 ページ	変更前	変更後	変更理由
1 2	54	(3)新治・本納・豊岡地区の まちづくり方針 新たな産業を誘致する都 市的土地利用や本納駅周辺 の整備など	(3)新治・本納豊岡地区のまちづく り方針 新たな産業を誘致する都市的 土地利用や「茂原にいはる工業 団地」の整備、本納駅周辺の整 備など	「茂原にいはる工業団 地」について整備を推進す る観点も踏まえ記述の追 記を行う。
	74	①インターチェンジ ^g 周辺地区の土地 利用現況 「茂原にいはる工業団地」の 開発整備が行われる予定です。	①インターチェンジ ^g 周辺地区の土地 利用現況 「茂原にいはる工業団地」の開 発整備とインターチェンジ ^g に近い立地 条件を活かした産業立地誘導が 行われる予定です。	
	75	《市域西部における圏央道イン ターチェンジの位置》	《市域西部における圏央道イン ターチェンジの位置》 図中に「茂原にいはる工業団 地（予定地）」を表示	
1 3	概要版	都市づくりの目標 茂原市のまちのすがた	都市づくりの目標 茂原市のまちのすがた 「都市型居住を推進」	市民意見を反映し、概要 版の都市づくりの目標に 追記を行う。

3. 問い合わせ先

〒297-8511 茂原市道表1番地

茂原市都市建設部都市計画課（8階）

TEL 0475（20）1546、Fax 0475（20）1606

E-mail : keikaku@city.mobara.chiba.jp